

「若者の声を杉並から」掲げてたたかう 青年・女性の代表、**議会に** ほらぐちさんが必要



改憲・戦争、貧困・過労死・長時間労働…。命よりカネの政治と職場がまかり通る現実になりが沸騰しています。

ほらぐちともこと共にたたかう青年の仲間は、大学や職場で、自分と仲間の力を信じてたたかってきました。本気で世の中を変えるために、議会にも新しい風が必要です！ 青年・女性の代表としてほらぐちともこを押し上げましょう！ ほらぐちともことともに職場・地域で声をあげましょう！

私は公立病院で働く2児の母です。洞口さんは法政大学の後輩です。私が卒業した後の法政大学で、サークル活動規制と学生運動弾圧に反対したのが洞口さんです。停学・退学処分、でっち上げ逮捕という現実の中で声を上げた勇氣と行動力は本当にすごい。

みんなが言わない時・言えない時に、1人でも孤立や弾圧を恐れずに声を上げられるかどうか、今の時代には重要です。洞口さんには若い世代や女性とともに、みんなが言いたくても言えないことをどんどん言って、これまでの「議員」の常識を塗り替えてほしい！そして、自治体労働者と住民とが団結する先頭に立ってほしい！

自治体関連の現場はどこも財政難を理由に臨時・非正規職化が進み、民間委託があおられています。その結果は、弱い立場の労働者や利用する住民に来るけれど、声あげられない（あげても少ない・聞かない）から「ない」ことにされている。本当におかしなことばかり！ 保育も介護も医療も教育も、住民に直結する政策の破綻を、住民や労働者に一番近いところから声を上げていく存在が必要です。一緒に怒って、一緒に声を上げましょう！

★法政大OG、2児の母 Sさん（公立病院勤務）

ともこと共に！仲間とともに！

T
O
M
O
N
I

ほらぐちともこ
応援ニュース
第3号
3月18日発行



@SupporterTomoko

発行 ■
ほらぐちともこ応援隊
杉並区松庵3-39-10



私は私鉄バス職場で運転士をしています。

バス運転士は厚生労働省の「バス労働者の改善基準」告示によってその労働が縛られています。1日の拘束時間は16時間まで、休息時間は最短で8時間と言う内容ですが、自宅から職場への往復の時間や、入浴や食事の時間を差し引けば睡眠時間は4時間程になってしまいます。これでは運転士の命も乗客の命も守られません。労働組合が闘えば、改善基準を無視して働きやすい労働環境を勝ち取る事が出来ると思いますが、残念ながら職場にある労働組合は御用組合です。私は闘わない御用組合を闘う労働組合に変えるために闘ってきました。私はストライキで闘うべきだと御用組合に主張してきましたが、御用組合は会社当局と一体となってストライキ＝労働者の怒りを圧殺しています。

青年労働者に本当に必要なのは、闘う労働組合です。労働組合が無い職場に労働組合を、闘わない労働組合を闘う労働組合に、そんな闘いの先頭にほらぐちともこ予定候補がいます。杉並の青年労働者のみなさんも、ほらぐち予定候補と一緒に闘って、杉並から社会を変えてみませんか？

★都内・私鉄バス運転士(30代)



ほらぐちさんと青年が峠三吉「にんげんをかえせ」を群読(3月1日、杉並での改憲阻止集会)

「TOMONI」投稿募集！

★ほらぐちさんを応援する青年の声を集めます！ 一人400文字以内で、DM、又は担当のメール (hidede12@yahoo.co.jp) まで！



LET'S JOIN US!

★街頭宣伝スケジュール (平日の予定及び変更・中止の連絡はTwitterで)

3月24日(日) 11:00~12:00 荻窪駅南口

3月30日(土) 12:00~13:30 阿佐ヶ谷駅北口 / 17:30~18:30 阿佐ヶ谷駅南口

★行動しよう！ (集会内容、会場へのアクセスなどTwitterで)

3月19日(火) ~ 31日(日) 星野文昭絵画展in西荻 BREWBOOKS (西荻南3-4-5)

3月29日(金) 関生支部への弾圧に反撃を！ 春闘集会 18:30~ 西荻地域区民センター

3月29日(金) ~ 30日(土) 星野文昭絵画展in井草 井草地域区民センター第4集会室